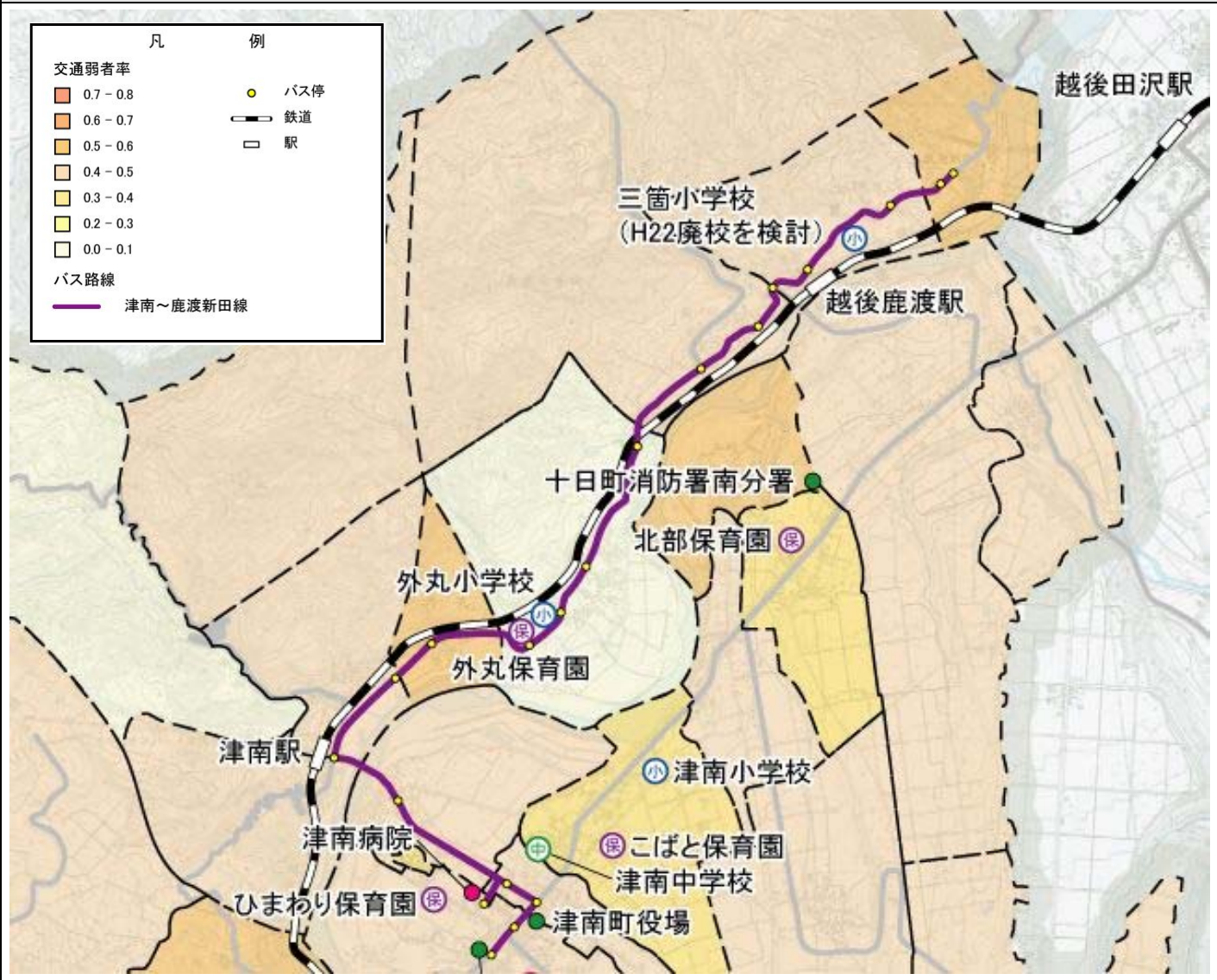


**1. 津南～鹿渡新田 沿線地区** **バス路線網(現況)**

**【津南～鹿渡新田 沿線地区の公共交通の現状】**

- ・朝・鹿渡 7:56 発及び夕・津南発 17:38 便は利用がある。その他の便は利用が少ない。
- ・福祉バス「ひまわりバス」の運行はなく、交通弱者の地域内を移動する「足」はJR飯山線と路線バス。
- ・津南中学校のスクールバスが三箇～鹿渡～駒返り～卯ノ木経由で運行。

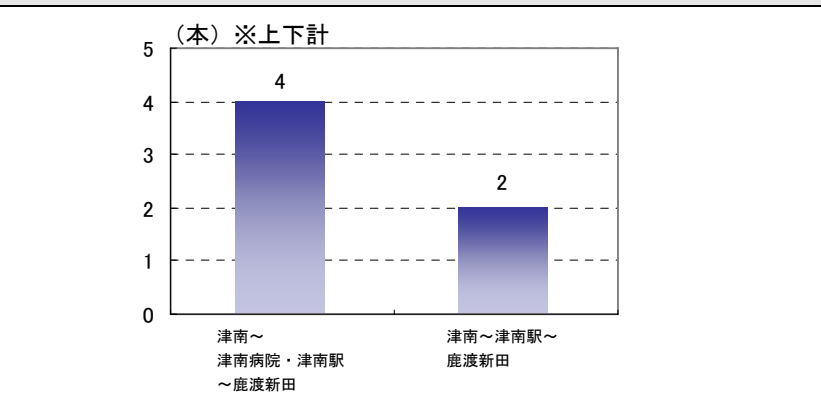


**●路線の概況**

**運行本数(平日)**

津南～鹿渡新田については、1日6本(3往復)のみとなっている。

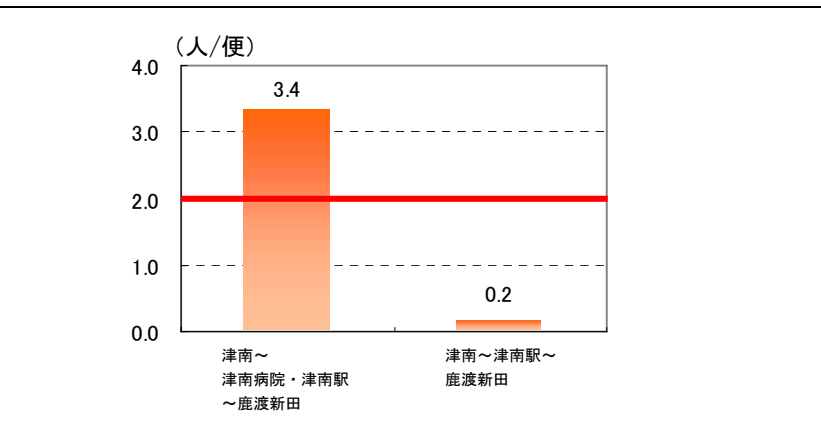
- ・「津南～津南病院・津南駅～鹿渡新田」上下計4本(2往復)
- ・「津南～南駅～鹿渡新田」上下計2本(1往復)



**平均乗車密度**

津南病院を経由しない路線バスは 0.2 人/便と乗車密度が低い。

- ・「津南～津南病院・津南駅～鹿渡新田」: 3.4 人/便
- ・「津南～南駅～鹿渡新田」: 0.2 人/便



**●住民ニーズ(※アンケート調査結果から問題点・課題部分を掲載)**

**【公共交通の満足度】**

- ・公共交通利用者の 56.1%が不満と感じている。

**【具体的な不便内容】**

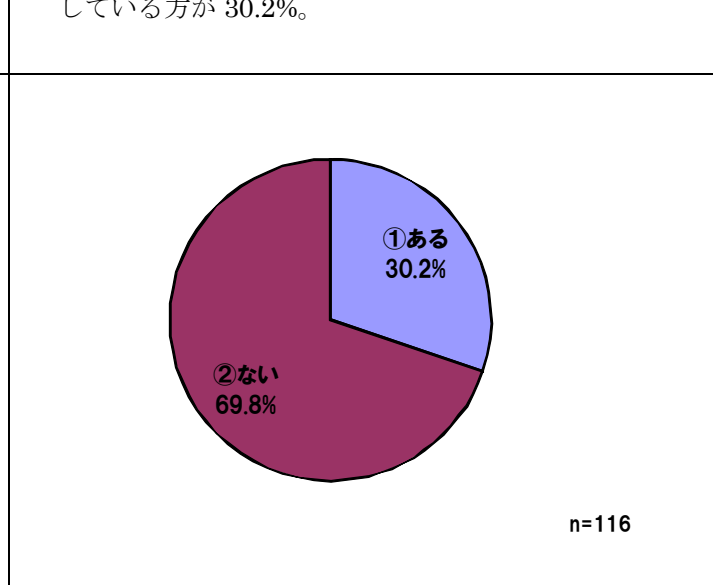
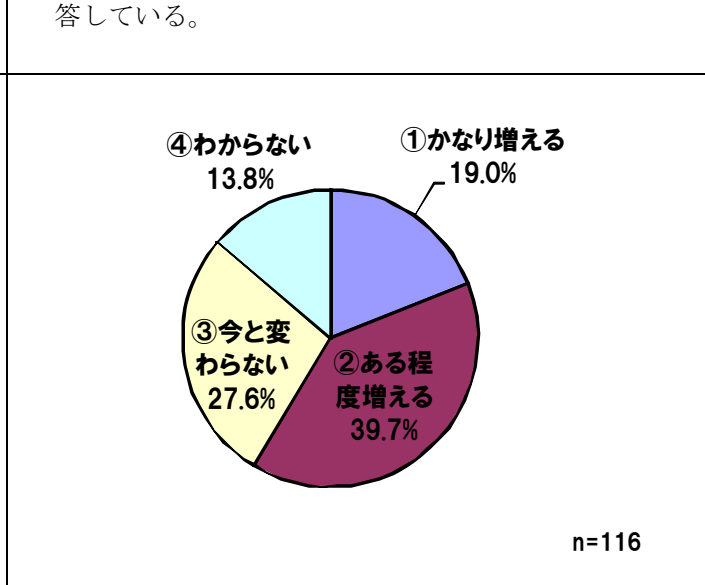
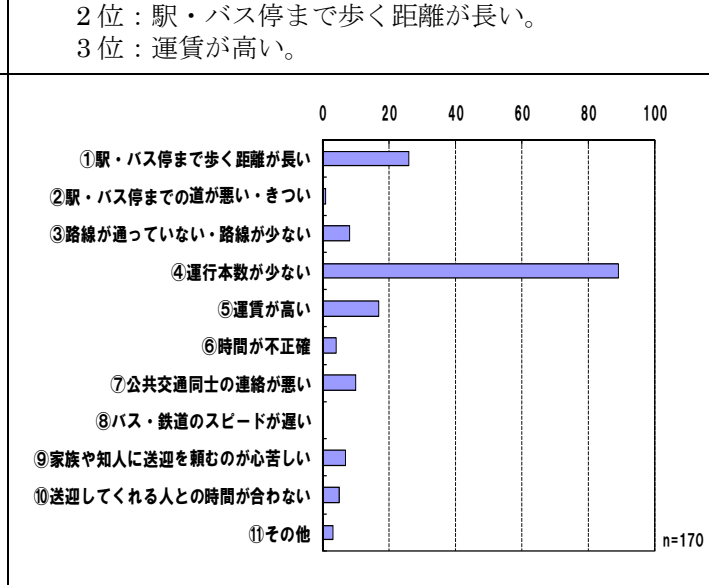
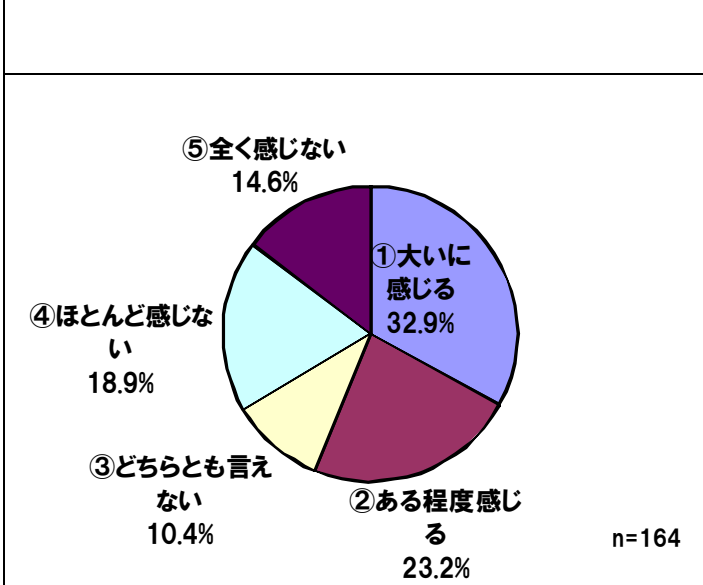
- 1位: 運行本数が少ない。
- 2位: 駅・バス停まで歩く距離が長い。
- 3位: 運賃が高い。

**【不便改善による利用機会】**

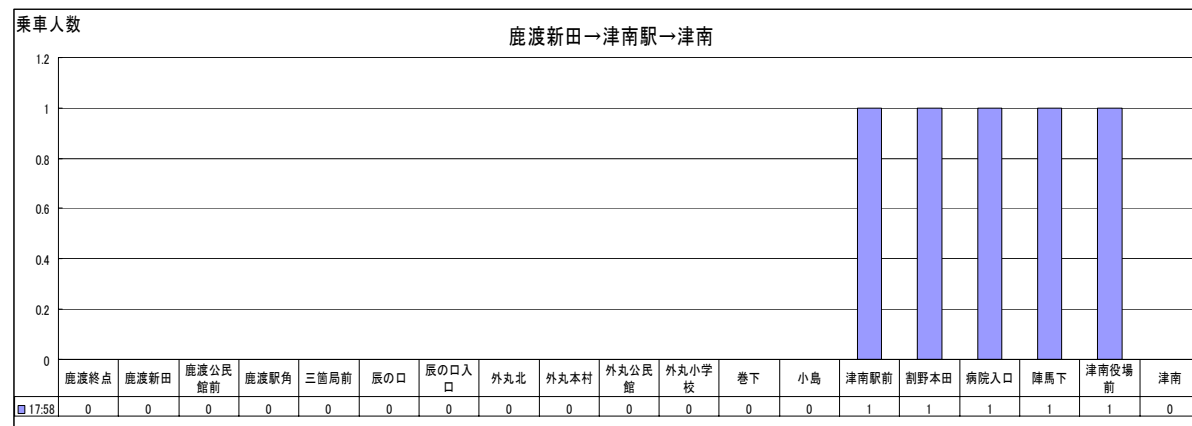
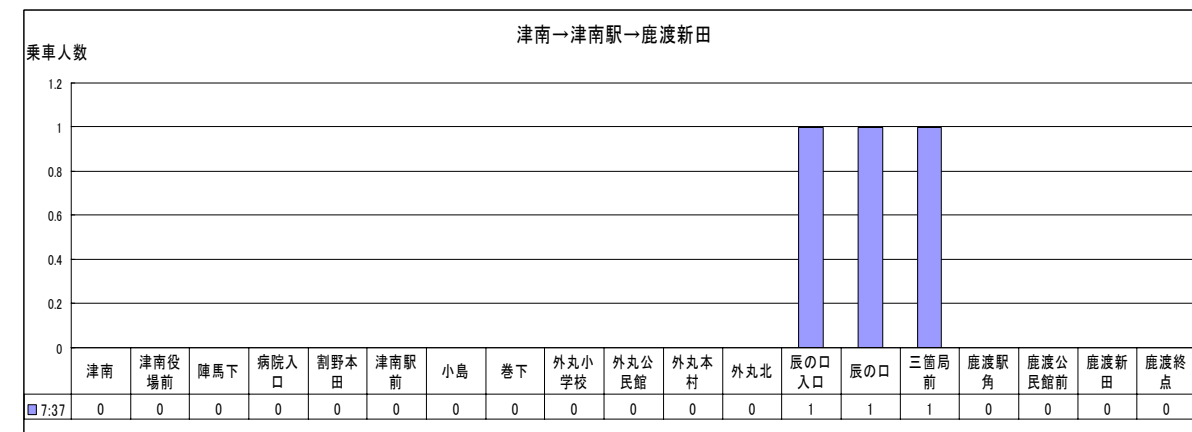
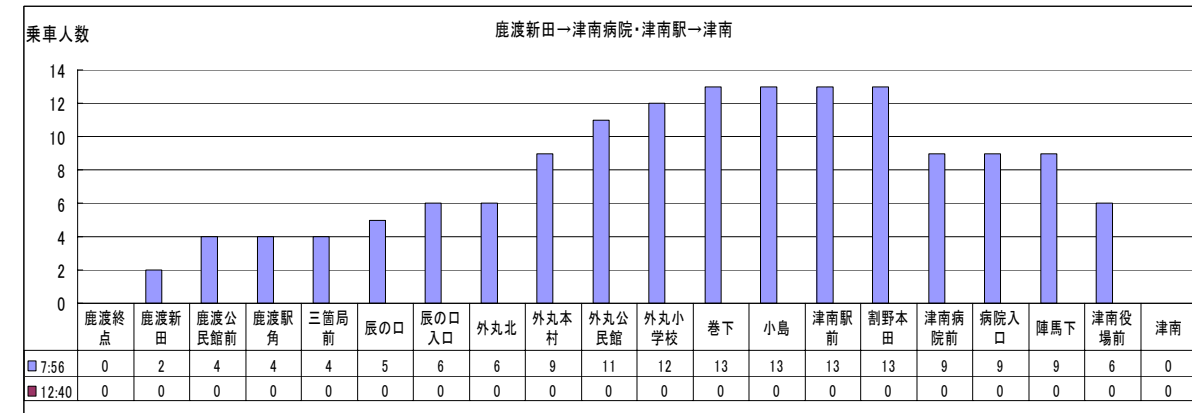
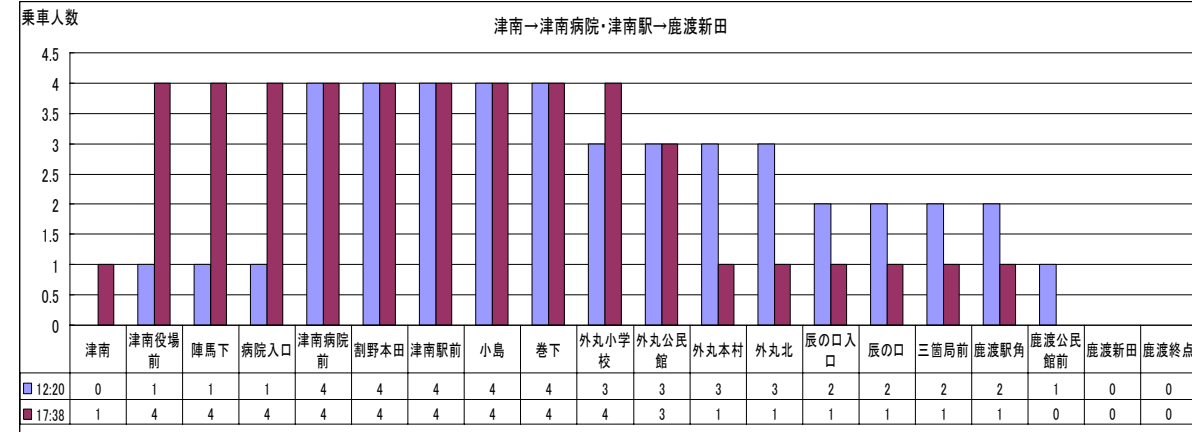
- ・不便改善により 58.7%の方が利用機会が増加すると回答している。

**【行き来できない施設・エリアの有無】**

- ・公共交通で行き来できない施設・エリアがあると回答している方が 30.2%。



路線バス乗降調査結果(H19.6 データ)



既存公共交通の重複状況



当該エリアの問題点・課題

【路線バスとスクールバスの重複状況】

- ・ 路線バスが地域に住む生徒の通学目的地の1つである津南中学校まで接続されていない。
- ・ このため、津南中学校に対応するスクールバスが路線バスと重複（ルート、時刻）し運行する現状となっている。

【その他の状況】

- ・ 路線バスの運行ダイヤが、津南地域から隣接市町村への登校（高校生）時に利用する通学電車のJR津南駅発時刻に対応したものになっていない。
- ・ また、隣接市町村から津南地域への下校時に利用する通学電車のJR津南駅着時刻に対応する路線バスが運行していない。

【今後予想される変化状況】

- ・ 近い将来において三箇小が津南小に統合される。
- ・ 津南中等教育学校は、現在の3学年から6学年までの増加が見込まれる。

当該エリアの公共交通ネットワーク見直し・再編イメージ

【公共交通ネットワークの見直し・再編】

方向性①：路線バス運行形態（通学にも対応）の見直し変更

- ・ 現在、津南止まりで運行している路線バスを、通学対応できるように津南小学校（津南中学校を經由で）までルートを延伸する。
- ・ バスダイヤについても、津南小学校及び津南中学校の登下校時間に合わせた運行時刻へ見直し変更する。

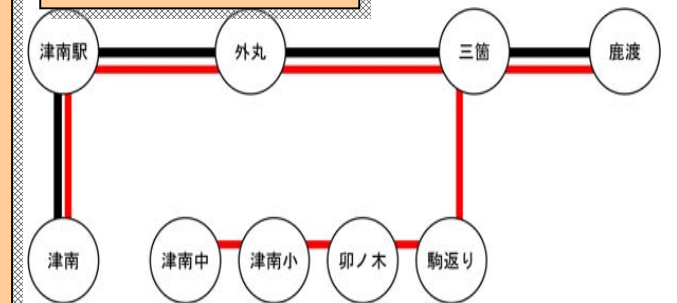
方向性②：鉄道との接続に対応した路線バス運行ダイヤへの見直し変更

- ・ 津南地域から隣接市町村への通学（登校時）に対応できるように、JR津南駅との接続（通学電車のJR津南駅発時刻への対応）する路線バスの運行ダイヤを見直し変更する。
- ・ また、隣接市町村から下校時に利用する通学電車のJR津南駅着時刻に接続する路線バスについては、増便の方向で対応する。

方向性③：スクールバス運行の見直し（路線バスによる代替運行）

- ・ 上記①の変更に伴い、路線バスによる通学を可能にすることで、当該地区でのスクールバスの運行は取りやめの方向で見直す。

現状のルートイメージ



ルート再編イメージ

